

がんばる農家プラン事業の概要について

平成28年8月5日
産業振興課

株式会社優栽（代表取締役 松本洋一）から精米設備等の設置について、がんばる農家プラン事業の申請があり、7月21日に開催された県日野地区農業関係プラン審査会で適切なプランであると認定されたので、補正予算で対応させていただきたい。

1. 事業主体	株式会社優栽 代表取締役 松本洋一 平成28年4月1日 会社設立 平成28年7月7日 農業経営改善計画認定（認定農業者として認定）
2. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・精米設備一式（精米機、金属探出機、集糠装置、石抜機他）黒坂作業場に設置 ・乾燥機1台（50石）トラクター2台（35馬力、28馬力）加勢地乾燥調製施設に設置
3. 事業費・補助金額	<ul style="list-style-type: none"> ・概算事業費 23,531,952円（消費税別） ・補助限度額 21,000,000円 ・補助金額 21,000,000円×2/3=14,000,000円 （内訳） 県1/2 10,500,000円 ※新規雇用要件で嵩上げ補助適用 町1/6 3,500,000円 事業主体1/3 7,000,000円
4. 事業の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・精米設備：境港市給食センターへ納入する海藻米の品質向上を図る。日野町は境港市と海藻米普及協議会日野支部と協定を締結している。 ・急激な規模拡大に対応するため乾燥機（50石）1基、トラクター2台が必要。（H27～H28に10ha以上増加）
5. 経営計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・H28～32年度までの経営計画を作成。計画の内容は関係機関で精査した。 ・法人化により、経営を計画的・効率化を進め、経理の透明化を図る。 ・経営計画の目標年度（H32年度）の経営規模は、作付面積30ha、反収14袋、米販売単価7,500円/30kg、役員1名、正規雇用3名、臨時雇用3名 ・H32年度までの必要な設備投資は、精米設備、乾燥機1台、トラクター2台（H28導入予定） ・経常利益は、今年度の設備投資の影響でH28、29年度ではマイナスとなる見込みだが、機械等の償還が進むのに伴い、プラスに転じる見込み。 ・施設利用や資金調達でJAの協力を得ている。今回のプラン変更による設備導入は十分達成可能で適切な投資と判断している。
(参考) 株式会社優栽の経営の現状	<p>経営規模 27.3ha</p> <p>内訳 海藻米24.7ha、日野特裁1.3ha、鈴原糯1.1ha、酒米0.2ha</p> <p>従業員 役員1名、正規雇用3名</p> <p>生産量見込 380kg/10a×27.3ha=103,740kg（3,458袋）</p> <p>販路 境港市給食センター1,500袋、日野町給食センター450袋、その他1,508袋（米穀店400袋、県内飲食店500袋 他）</p>